

埋蔵文化財調査センター受変電設備改修工事 設計図

図 面 番 号	図 面 名 称
E - 0 1	電気設備 特記仕様書
E - 0 2	構内配電線路図
E - 0 3	改修前受変電設備図（2）
E - 0 4	改修後受変電設備図（2）
E - 0 5	受変電設備（2）姿図、ハンドホール（3）接地工事参考図
E - 0 6	装柱図（参考）

青森県財務部財産管理課
株式会社 イープラン

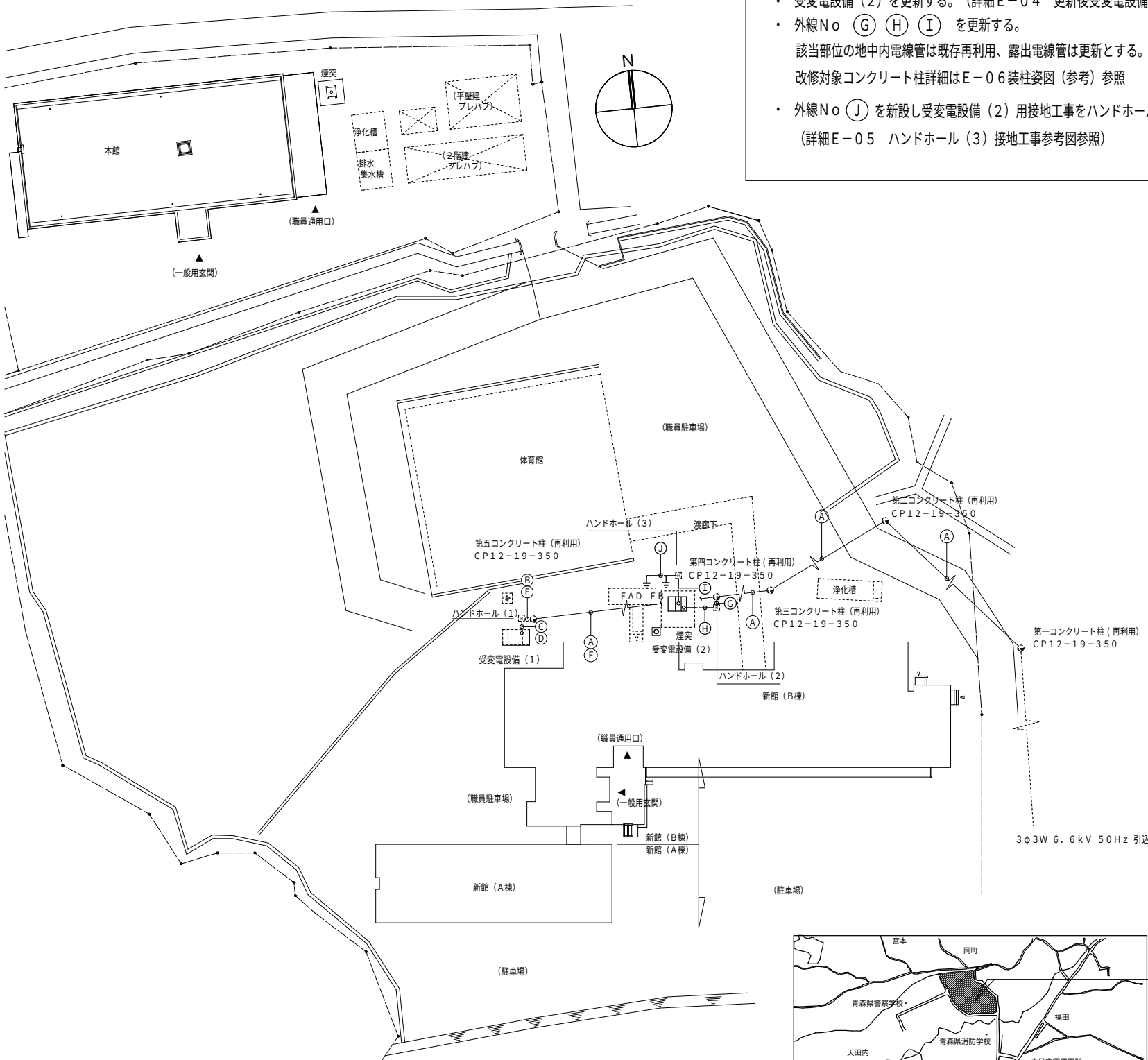
[illegible]

改修前外線表

A	6KV SN-OC38sq×3		・3φ3W6KV (第一コンクリート柱～第五コンクリート柱)
B	※異種管接続材にて露出部立上部は接続替え		
	6KV EM-CET38sq (難燃性FEP80) ・3φ3W6KV (第五コンクリート柱～ハンドホール (1))		(G82)
C	6KV EM-CET38sq (難燃性FEP80) ・3φ3W6KV (ハンドホール (1) ～受変電設備 (1))		
D	6KV EM-CET38sq (難燃性FEP80) ・3φ3W6KV (受変電設備 (1) ～ハンドホール (1))		
E	6KV EM-CET38sq (難燃性FEP80) ・3φ3W6KV (ハンドホール (1) ～第五コンクリート柱)		
F	6KV SN-OC38sq×3		・3φ3W6KV (第五コンクリート柱～第四コンクリート柱)
G	※異種管接続材にて露出部立上部は接続替え		
	6KV CVT38sq (難燃性FEP80) ・3φ3W6KV (第四コンクリート柱～ハンドホール (2))		(G82)
H	6KV CVT38sq (難燃性FEP80) ・3φ3W6KV (ハンドホール (2) ～受変電設備 (2))		
I	CVT100sq (FEP65) ・1φ3W (受変電設備 (2) ～ハンドホール (3))		
	CVT 60sq (FEP65) ・3φ3W (受変電設備 (2) ～ハンドホール (3))		
	CVT 60sq (FEP65) ・3φ3W (受変電設備 (2) ～ハンドホール (3))		
	——C—— (FEP50) ×1・予備配管 (受変電設備 (2) ～ハンドホール (3))		
	——E—— (FEP50) ×2・予備配管 (受変電設備 (2) ～ハンドホール (3))		

改修後外線表

A	6KV SN-OC38sq×3		・3φ3W6KV (第一コンクリート柱～第五コンクリート柱)
B	※異種管接続材にて露出部立上部は接続替え		
	6KV EM-CET38sq (難燃性FEP80) ・3φ3W6KV (第五コンクリート柱～ハンドホール)		(G82)
C	6KV EM-CET38sq (難燃性FEP80) ・3φ3W6KV (ハンドホール～受変電設備 (1))		
D	6KV EM-CET38sq (難燃性FEP80) ・3φ3W6KV (受変電設備 (1) ～ハンドホール)		
E	6KV EM-CET38sq (難燃性FEP80) ・3φ3W6KV (ハンドホール～第五コンクリート柱)		
F	6KV SN-OC38sq×3		・3φ3W6KV (第五コンクリート柱～第四コンクリート柱)
G	※異種管接続材にて露出部立上部は接続替え		※FEP再利用
	6KV CVT38sq (難燃性FEP80) ・3φ3W6KV (第四コンクリート柱～ハンドホール)		(G82)
H			※FEP再利用
	6KV CVT38sq (難燃性FEP80) ・3φ3W6KV (ハンドホール～受変電設備 (2))		
I			※FEP再利用
	CVT100sq (FEP65) ・1φ3W (受変電設備 (2) ～ハンドホール (3))		再利用部
	CVT 60sq (FEP65) ・3φ3W (受変電設備 (2) ～ハンドホール (3))		再利用部
	CVT 60sq (FEP65) ・3φ3W (受変電設備 (2) ～ハンドホール (3))		再利用部
	——C—— (FEP50) ×1・予備配管 (受変電設備 (2) ～ハンドホール (3))		再利用部
	E38sq (FEP50) ・ (EAD) (受変電設備 (2) ～ハンドホール (3))		予備FEP管内に接地線新設
	E60sq (FEP50) ・ (EB) (受変電設備 (2) ～ハンドホール (3))		予備FEP管内に接地線新設
J			※新設経路
	E38sq (HIVE22) ・ (EAD) (ハンドホール (3) にて接地工事)		
	E60sq (HIVE22) ・ (EB) (ハンドホール (3) にて接地工事)		

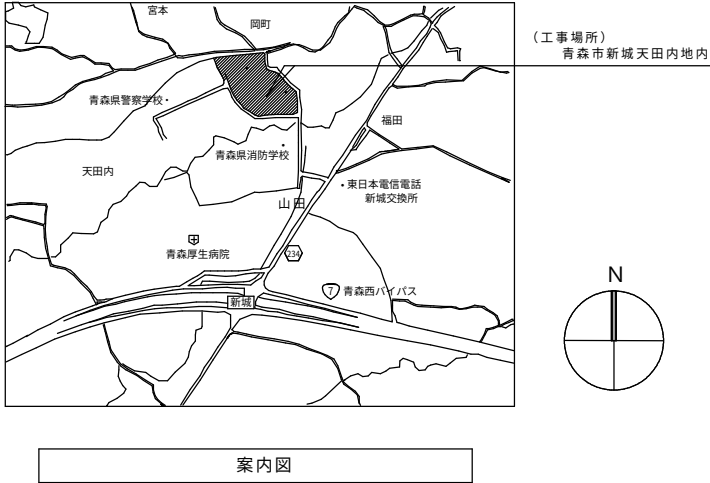


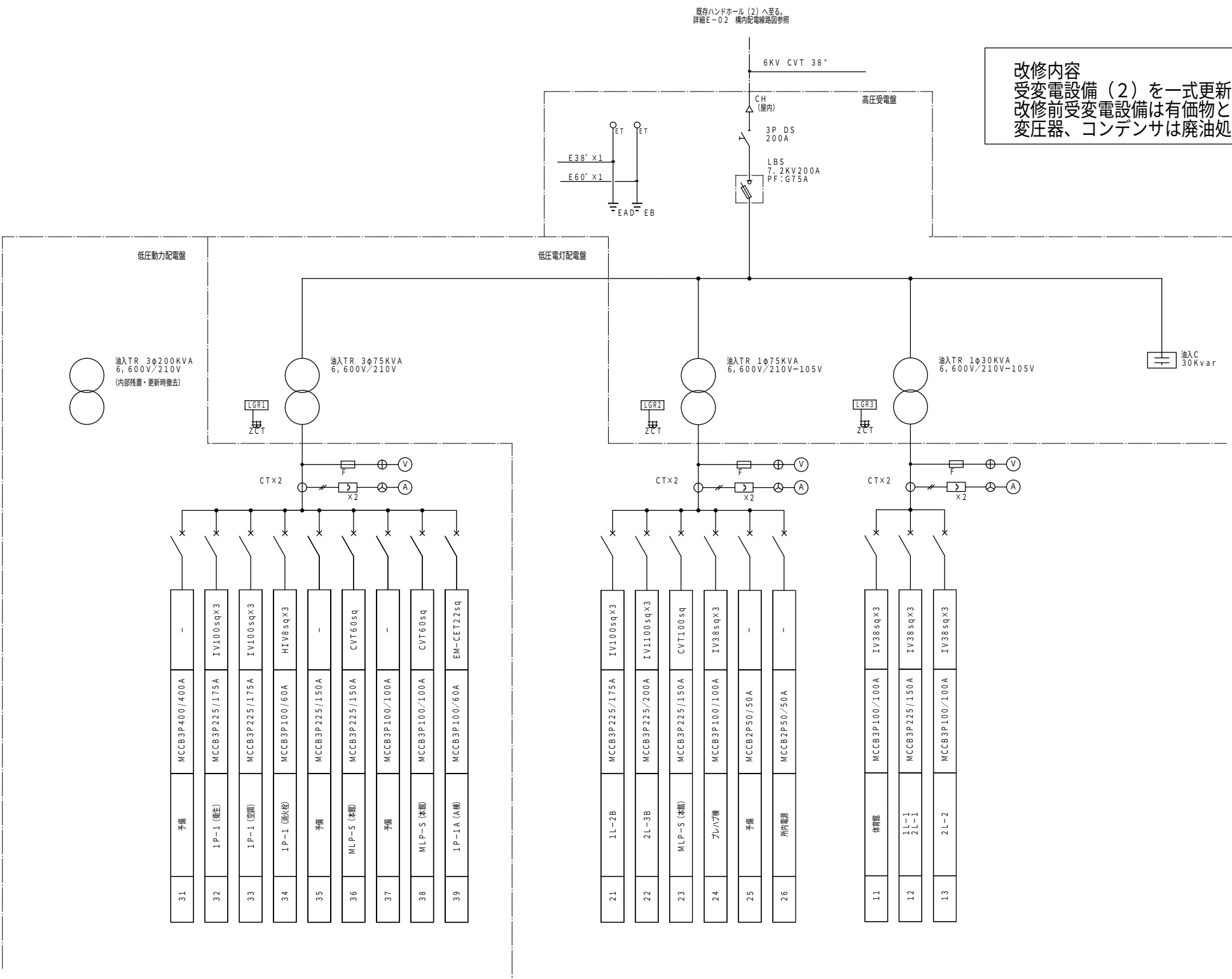
実線部は更新、薄線部は既存再利用とする。

構内配電線路図 S=1/400

改修内容

- 受変電設備 (2) を更新する。(詳細 E-04 更新後受変電設備図)
- 外線 No ⑦ ⑧ ⑨ を更新する。
該当部位の地中内電線管は既存再利用、露出電線管は更新とする。
改修対象コンクリート柱詳細は E-06 装柱姿図 (参考) 参照
- 外線 No ⑩ を新設し受変電設備 (2) 用接地工事をハンドホール (3) 内で行う。
(詳細 E-05 ハンドホール (3) 接地工事参考図参照)





改修内容
受変電設備（２）を一式更新とする。
改修前受変電設備は有価物として処分する。
変圧器、コンデンサは廃油処理した後に、有価物として処分する。

株式会社 イーブラン 建築設備士 上野浩之 青森市簡井丁目3番25号 TEL 017-764-4108 TEL 017-764-4109		承認 上野	設計 上野	担当 及川	縮尺 A1:- A3:- 設計年月日 R7.12	埋蔵文化財調査センター受変電設備改修工事 改修前受変電設備（２）単線結線図	全葉 06	No. E - 03
---	--	----------	----------	----------	--------------------------------------	--	----------	---------------

